

## マスタ設定について

トップメニューのマスタ設定から 各種マスタを設定できます。

- ① システムコード : 県下統一の固定コードのため、登録・修正等できません。  
(勘定科目の一部と減価償却資産区分を除きます)
- ② JA共通コード : JAごとの共通のコードです。JAマスタ管理者が設定できます。  
現在使用されてるコードについても、JAマスタ管理者による変更・削除が可能です。  
JA内の全ユーザーに適用されます。
- ③ ユーザー用コード : JA支援担当者・個人ユーザーが設定できます。  
そのユーザーにのみ適用されます

コード種類	①システムコード	②JA共通コード	③ユーザー用コード
勘定科目	0001～9999(※1)	登録・修正できません。	
補助科目	0001～0499 1000～9999	0500～0699	0700～0999
よく使う仕訳	—	001～499	500～999
摘要例文	—	001～499	500～999
減価償却資産区分 (※3)	01～11(※2) 12～99	12～99	12～99
育成資産分類	—	01～49	50～99
棚卸資産区分	—	01～49	50～99
青色申告科目設定	青色申告決算書の損益計算書に記載する科目を設定できます。項目No.は損益計算書に連動します。同じ項目No.で登録したものは、合算されます。		

- ※1 1000～9999はシステム管理者権限で登録・修正・削除することができます。
- ※2 減価償却資産区分に限り、システムコードの内容をユーザーが修正することができます。
- ※3 システム管理者が登録したコードは、全ユーザーに対して適用されます。  
JAマスタ管理者が登録したコードは、該当するJA内の全ユーザーに対して適用されます。  
ただし、該当コードが既に個人ユーザーで使用されている場合は各管理者が登録することはできません。